

事例紹介 札幌国際観光株式会社 札幌ロイヤルホテル 様

披露宴で撮影した写真の当日お渡しサービスを実現



豊平川の河畔に位置し、札幌の四季を満喫できるのも札幌ロイヤルホテル様の魅力です。

1964年創業の歴史あるホテルとして、多くの利用者から厚い信頼を寄せられている札幌ロイヤルホテル様では、デジタルフォトプリンターUP-DR10L（スナップラボ）を導入し、オリジナルブライダルサービス「プリントスマイル」を提供しています。披露宴で撮影した写真をその日のうちにゲストにお持ち帰りいただけるとあって、非常に好評を博しています。

コンパクトな本体サイズと高品質プリントが魅力

札幌ロイヤルホテル様のブライダルサロンでは、新郎新婦が思い描くブライダルシーンを可能な限り実現するべく、スタッフが丸となって様々な工夫を重ねています。披露宴の最後に、新郎新婦と一緒に撮った写真をゲストにプレゼントする「プリントスマイル」は、札幌ロイヤルホテル様のオリジナルサービスです。このサービス実現のために、スナップラボを導入されました。

●「プリントスマイル」は、新郎新婦が各テーブルをまわって写真を撮り、新郎新婦のオリジナルメッセージを添えたカードに写真を入れて、ゲストの方がお帰りになる際にお渡しするサービスです。

最初は、ロビーに設置されたピクチャーステーション※の有効活用として考案されたサービスでした。お客様の披露宴でモニターサービスとしてご提供したところ、非常にご好評をいただいて商品化しました。

「プリントスマイル」専用として、ピクチャーステーションを追加導入しようと検討していたのですが、プリンターとコントローラーが一体となり、価格も手頃になったスナップラボがタイミングよく発売されたため、こちらを選択しました。スナップラボのコンパクトな本体サイズと、銀塩写真と変わらないクオリティは魅力です。

（吉野様）



ブライダルコーディネーター
吉野 こず恵様



ブライダルコーディネーター
小西 美貴様

アットホームウェディングをスナップラボが強力的に支援



スナップラボを活用したオリジナルサービス「プリントスマイル」は、ブライダルフェアで紹介されました。

写真を撮影するのはプロのカメラマンではなく、あえてブライダルコーディネーターが担当します。これまで親身に相談に乗ってきた担当者だからこそ、新郎新婦は緊張を解いて抜群の笑顔を見せてくれるそうです。

●撮影後は、バックヤードでプリントを開始します。披露宴終了まで時間が限られていますから、操作しやすく、かつプリントスピードが速いというのはありがたいですね。

その後、写真をカードに入れるまでのすべてをブライダルスタッフが担当します。写真室に任せるといった意見もあったのですが、ブライダル支配人の「新郎新婦にとって一生に一度の大切なイベントを、ブライダルスタッフが自ずから行うことに意義がある」との言葉に賛同して、全員でがんばっています。これまでにない一体感を感じますね（小西様）

●スナップラボの操作が、必要最低限ですむのも利点です。ピクチャーステーションはお客様がセルフでデジタル写真をプリントするものですから、逐一丁寧にメニュー表示されるのがいいと思っていましたが、バックヤードで使うときには却って面倒に感じます。

その点スナップラボはオーダー確認画面が省略されているので、私たちが操作するには便利です。（小西様）

スナップラボは、用途によって3種類のオーダーモードが設定できるようになっています。

札幌ロイヤルホテル様でご使用いただいているのは標準モードですが、ピクチャーステーションのようにオーダー確認画面まで逐一表示させるにはフル機能モードを、操作項目を少なくして簡単に素早くプリントするには簡易モードを設定します。

今後は同窓会やパーティなどにも展開

最後に、今後の展開についてお尋ねしました。

●「プリントスマイル」のサービスはスタートしたばかりです。今後は、撮影からゲストにお渡しするまでの手順やスタッフ間のリレーションを見直して、さらにスムーズにご提供できるようにしたいですね。また、ブライダルだけでなく、たとえば同窓会やパーティ会場などでご利用いただくことで、多くのお客様に喜んでいただけるのではないかと考えています。これからの課題です。（吉野様）



ブライダルサロンのコンセプトは「Royal Happyce（ロイヤル・ハッピーズ）」。「幸せのピースを集めて、新郎新婦の想いをカタチにします。」